

杉谷ひろば

第3号

杉谷さんとともにまちを創る会・会報

発行

2011年 3月 5日



沖縄物産展とバリアフリー写真展示



事務所前の歩道をバリアフリー点検・2/12

市民の力で
住みよいまちに！
杉谷ひろばに
お立ち寄りください



毎朝駅前市民に訴える杉谷さん



レイバーCAFE・吉岡力さんを囲んで2/19



杉谷ひろばの外観です

杉谷さんとともにまちを創る会

向日市寺戸町辰巳4-1 中嶋荘1-101 TEL/FAX 932-1325

ホームページもご覧ください

<http://sugi.pupu.jp/>

2月の報告

2月例会

「福祉の公的保障解体を考える」

12日の例会は、京都府の生活保護のベテラン・ケースワーカーを招いて、「今、日本の社会保障・社会福祉はどうなっているか」お話を聞きました。

「国民生活が第一」との期待から生まれた民主党政権でしたが、障がい者施策を除いては、医療（国民健康保険）、介護、子育ての面では、より一層社会保障が後退しているようです。後期高齢者医療制度が廃止された後の新法は、現行制度より悪くなるとのショッキングな話も。そんな中でも、住民の相談の解決に努力する自

治体職員の先駆的な取り組みが、役所を変えている実例が紹介されました。

参加者からは、介護の手続きに何度も足を運ばされた。市役所はもっと利用者住民の立場に立って仕事をしてほしいと声が出されました。

バリアフリー探検隊

12日の例会の後、杉谷ひろばから市役所まで歩道を車いすのメンバーと一緒に歩きました。途中何カ所も車いすでは通れない所が。図書館前の歩道では、ちょっとした段差で車いすが身動きできないことも体験しました。自ら体験しないとわからない問題があるんです。

沖縄物産展

13日から沖縄物産展をしました。沖縄出身の方はじめいろいろな方にのぞいていただきました。室内では物産の他、市内の歩道やJR向日町駅のバリアフリー探検隊の写真展示も。

3月の予定

3月、いよいよ春です！

市民参加でまちを変える取り組みも、活発におこなっていききたいものです。

JR向日町駅のバリアフリーを早く！ 障がい者・お年寄り当事者の目線で、 歩道のバリアフリーを！

私たち市民の請願採択に基づき、市の方針がJR向日町駅のバリアフリー優先に変更されてから早や1年以上。未だにどうなっているのやら私たち市民には伝わってきません。JRで基本設計を進めているそうですが、その基本構想くらい示してもらわないと困ります。また、これからの見通しも市民に説明してもらいたい。

そこで、市やJRに対して要請をおこなってゆこうと思います。向日市に対しては、バリアフリー探検隊でチェックした歩道の改修も具体

的に要請してゆきたいと思います。

3月12日の例会（テーマは「競輪場廃止問題と跡地利用」：次頁参照）で相談します。

杉谷ひろばで沖縄物産と写真展

杉谷ひろばは、土日昼間は開いているようにします。沖縄物産も取扱を継続します。

この沖縄物産は、派遣切りされた若者が仕事づくりのために運営するフェアコープという協同組合を支援しようと、その取り扱い品を販売するものです。人気は「海ぶどう」や「かつおめし」「亀の甲せんべい」など。海ぶどうは、別名「グリーンキャビア」とも呼ばれる亜熱帯の海に生息する海藻の一種で、プチプチとしたアッサリ・サッパリの食感がすばらしい！

また事務所内では、写真パネルの展示を随時行っていく予定です。3月は、京都樹木探検塾の写真（3/5～13）、アフガン・イラクの「戦争しか知らないこどもたち」写真展示（3/19～21）、沖縄に生息する絶滅危惧種・ジュゴン保護キャンペーンセンターのパネル展示とグッズ販売（3/26～4/10）などを予定しています。

杉谷ひろば3月の催し

3/12(土)
10~12時

市民参加のまちづくり例会

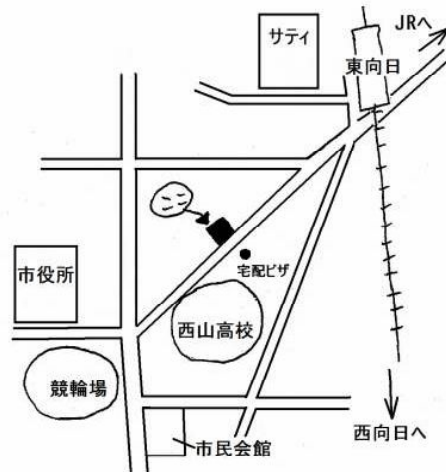
「杉谷ひろば」はここ！

テーマ：「向日町競輪場廃止問題」
と跡地利用について

報告：向日市3月議会の傍聴報告

(参加費：資料代として100円)

向日町競輪場の廃止が京都府の審議会から提言され、新聞で「廃止が事実上決まった」と報じられました。しかし跡地利用は白紙状態です。ギャンブル施設がなくなる事への歓迎の意見の一方、競輪場関連で働く人たちの雇用や地域への経済的な影響もあります。市民にとって最も望ましい道は？ 跡地利用は？ 一緒に考えたいと思います。



イラク開戦8周年・メモリアル企画

3/19~21写真展 (10-16時)

(入場自由・無料)

アフガン・イラクー戦争し
か知らないこどもたち

向陽高校出身のジャーナリスト
・西谷文和さんの写真等を展示
2月の最新アフガニスタン訪問
の報告の展示も可能ならば行な
いたいと思います。

3/26上映会 (17-19時)

(無料)

『語りかけるイラク帰還兵』

3名の反戦イラク帰還兵が
昨年秋来日し、生死をかけた
イラクの戦場での体験を語り
ました。その肉声を聞いてく
ださい。(上映33分+質疑交流)

主催：イラク平和テレビin JAPAN

杉谷ひろばにお越しを！

土日10-16時開場(平日は不定期)

沖縄物産販売を継続！

杉谷ひろばでは、3月は京都樹木
探検隊の写真展示 (3/5~13) と、
沖縄のジュゴン保護キャンペーンの
写真・グッズ展示 (3/26~4/10) を
行ないます。

また沖縄物産と自然と健康に優し
い石鹸製品を常時展示販売します。

毎週水曜 15時~19時

(無料相談)

労働生活相談

(秘密は厳守します！)

主催：ひとりでも加入できる労
働組合・なかまユニオン

当会協賛の催し

3/26(土)エイサー体験教室

無料

11時~12時・向日町会館(競輪場正面入り口南隣)

沖縄の伝統的な太鼓踊り「エイサー」が、今とても注目され
ています。体験教室であなたも1曲踊れるようになりましょう！

主催：「月桃の花」歌舞団

エイサーや三線、劇、バンドなどで構成。5月15日に
向日市民会館で「ワーキングプア希望宣言！フリーダム
~ワタシは人間だ！」の公演予定。

杉谷さんとともにまちを創る会

向日市寺戸町辰巳4-1, 中嶋荘1-101 TEL/FAX 932-1325
ホームページ：http://sugi.pupu.jp/

こんにちは
杉谷です

私と一緒に向日市を市民が
主役のまちに変えましょう！

私が向日市に住んで26年になりますが、特に最近「このまちは、ちっとも変わらないなあ」と感じます。素晴らしい自然や景観は、



手を加えずに次世代に残したいものです。でも、私たちが「何とかならないものか」と願っていることがちっとも叶わない、どうなるのか見通しも見えない、こんな状態は、このまちに対する市民の希望を無くしてしまいます。

狭くて危ない道路、傾いたり障害物だらけで通れない歩道。「何とかならないのか？」お金は少ししかありませんし、道路の整備などは長い年月で見ていかなければなりません。それは私たち市民もわかっています。でも、問題は「私たちの願いに沿って少しずつ実現している」と私たち市民が感じる事ができないということではないでしょうか。

肝心な情報が 市民に知らされていない

その点で、一番向日市に欠けているのは、「肝心な情報が市民に知らされていない」ことだと思います。

2月末に阪急西向日駅のバリアフリー化が完了し、向日市関連の駅でエレベーターが無い駅は、最も乗降客が多いJR向日町駅だけとなりました。JR向日町駅を使わずに、わざわざ桂川駅を利用したりする障がい者やお年寄りが多く聞きます。JR向日町駅のバリアフリー優

先を求める請願を私たちがおこなったことから、バリアフリー事業の見通しについて、昨年市に要請や問い合わせをしましたが、「JRへ要請に行きました」「JRが主体となってやる事業ですので…」との返事だけで、見通しが全くわかりません。1年が過ぎましたが、市民には何の情報も伝えられません。

3月4日の向日市議会で、山田千枝子議員の質問に、市は「国へのバリアフリー事業補助の要望は年に1度、9月にJRが行うのでその頃までにJRで詳細設計が終わるはず」と初めて答弁しました。でも、このような「流れ」は、市の関係者は最初からわかっているはずです。議会でも何度も質問され続けていたのに、なぜ1年間も説明しなかったのか？

年配者からの強い「市内巡回バス」要望が無視され続けるなど万事がこの調子なのです。

「公開」と「市民参加」が まちを良くしていく道

まちの大切なことは、計画の最初から市民に情報公開し、市民とともに考える。こうした「公開」と「市民参加」こそが、このまちを良くしていく道です。私と一緒に、向日市を市民が主役のまちに変えていきましょう！

